

内部情報系システムの更新に係る
情報提供依頼書

令和8年8月
大垣市企画部情報企画課

目 次

1	概 要	1
2	RFI 実施の背景と目的	2
	(1) 背 景.....	2
	(2) 目 的.....	2
3	目指す姿	3
4	更新対象システム及び前提条件.....	4
	(1) 更新対象システム（予定）	4
	(2) 調達方針.....	4
	(3) 利用予定人数.....	4
	(4) 庁内ネットワーク.....	4
	(5) 次期システムの稼働時期.....	4
5	情報提供依頼事項.....	5
	(1) 貴社概要・導入実績.....	5
	(2) システム概要.....	5
	(3) ワークフロー基盤に関する事項.....	5
	(4) 移行実績・他システム連携.....	5
	(5) 移行スケジュール.....	6
	(6) 導入経費・運用経費.....	6
	(7) デモ環境（試行利用）環境の提供.....	6
	(8) そ の 他.....	6
6	実施スケジュール.....	7
	(1) 参加表明の受付期限.....	7
	(2) 質問事項の受付期間.....	7
	(3) 情報提供依頼回答期限.....	7
	(4) 提出方法.....	7
	(5) 提出書類.....	7
7	注意事項	8

1 概 要

本市が現在運用している内部情報系システム（財務会計、文書管理、契約管理、人事給与、電子決裁等）は、庁内事務を支える重要な基盤として運用しています。

しかしながら、現行システムの利用環境である対応ブラウザ（Microsoft EdgeのIEモード）のサポート終了（早ければ令和11年を予定）を見据え、次期システムへの更新に向けた検討が必要な状況となっています。

加えて、国が進める基幹系システムの標準化やガバメントクラウドの活用、データ活用の高度化など、自治体を取り巻く環境は大きく変化していることから、次期システムの検討においては、単なる現行機能の踏襲にとどまらず、将来の拡張性および柔軟性を確保した最適な環境の構築を目指しています。

本情報提供依頼（以下「RFI」といいます。）は、次期内部情報系システムに関する最新の製品・サービス情報、導入手法、概算費用、および移行計画等について広く情報を収集し、今後の更新方針の検討に向けた基礎資料とすることを目的として実施するものです。

なお、本RFIへの回答は、今後の調達仕様書の作成や契約手続きに影響を与えるものではなく、あくまで本市が更新方針を検討するための参考情報として活用させていただきます。

2 RFI実施の背景と目的

(1) 背 景

本市が利用する内部情報系システムは、Microsoft Edge（IEモード）のサポート終了（早ければ令和11年を予定）を見据え、次期システムへの更新に向けた検討が必要な時期を迎えています。

また、近年におけるクラウドサービス（LGWAN-ASP、ISMAP登録クラウド等）の普及、国が推進する基幹系システムの標準化、行政手続きのデジタル化（電子申請の拡大）など、自治体を取り巻くICT環境は大きく変化しています。このため、次期システムは、次期システムの更新にあたっては、単なる現行機能の踏襲（リプレイス）にとどまらず、将来の拡張性や柔軟性を確保した最適な環境の構築が求められています。

(2) 目 的

本RFIは、次期システムの更新に向けて、最新の製品・サービス情報、導入手法、概算費用及び移行計画等について広く情報を収集し、本市の今後の整備方針の策定及び予算検討に向けた基礎資料とすることを目的とします。収集した情報については、本市における今後の整備方針の策定および予算要求等の検討に向けた基礎資料として活用いたします。

3 目指す姿

本市は、今回のシステム更新において、単なる現行システムの更改にとどまらず、次のシステム構成を目指します。

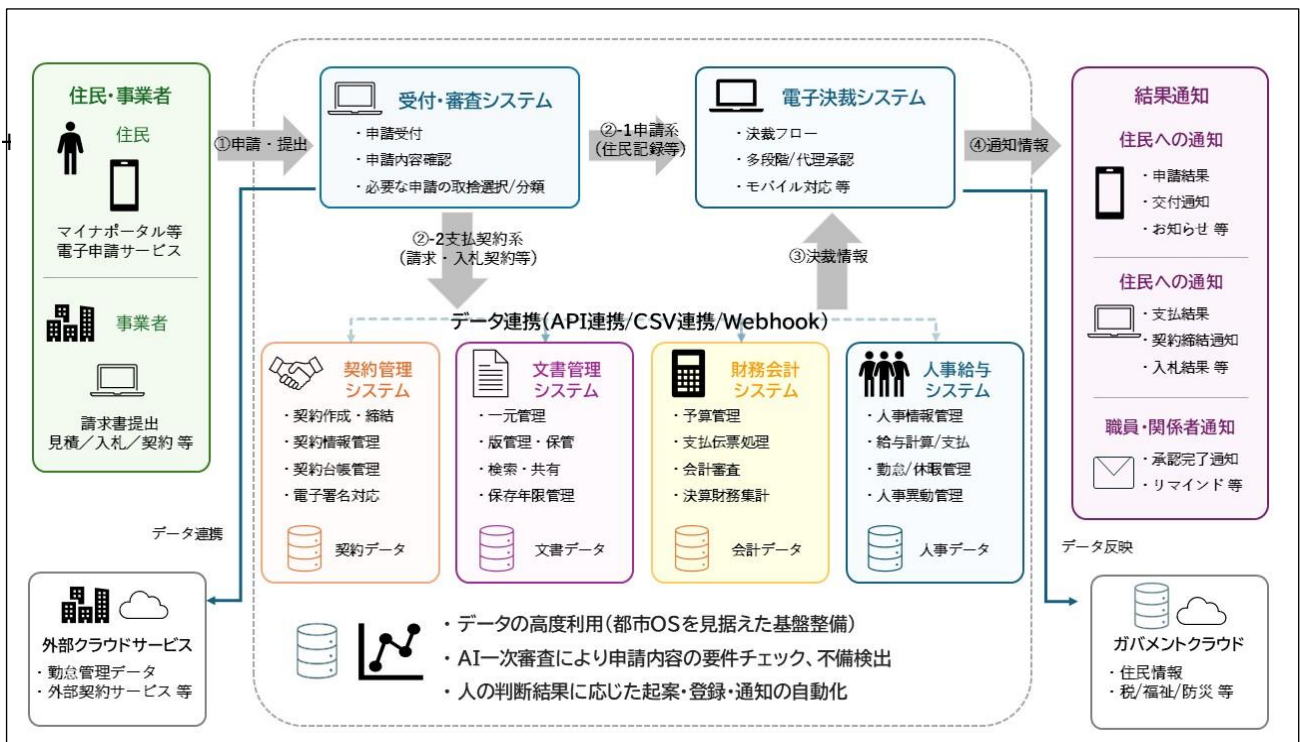
(1) 業務プロセスのシームレス化と住民サービスの向上

将来的に市民等からの電子申請の受付から内部処理、結果の通知、基幹系システムとの連携までを分断することなく、一気通貫で処理できる環境を構築します。これにより、申請者は手続きの中断なくスムーズにサービスを楽しみ、担当職員は手作業による入力・確認作業から解放され、本来の審査業務等に注力できる環境を整えます。

(2) データ活用を見据えたシステム基盤の構築

各システム間のスムーズなデータ連携や、AI等を用いた高度なデータ活用への段階的な発展を見据えているため、今後のデータ連携基盤（都市OS等）との接続も視野に入れ、将来の環境変化や機能拡張に柔軟に対応できるシステム構成とします。

【将来イメージ図】



4 更新対象システム及び前提条件

(1) 更新対象システム（予定）

区分	システム名
財務・会計系	財務会計システム、契約管理システム
文書系	文書管理システム
人事・給与系	人事管理システム、職員給与システム、超勤管理システム、休暇管理システム、法定外控除システム、会計年度任用職員システム、職員児童手当システム
決裁系	電子決裁システム

(2) 調達方針

本市は、複数システムを跨る業務連携の一体性や運用負荷軽減の観点から、一括調達（シングルベンダー方式）を基本として検討しています。

ただし、事業者単独での提供が困難な業務領域がある場合は、協力会社との連携や一部業務の再委託（主要業務の再委託は除く）による対応の可否について、情報提供時に併せてご教示ください。

(3) 利用予定人数

約1,500名

(4) 庁内ネットワーク

本市の庁内ネットワークは「 α モデル」を前提として運用するため、「 α' モデル」への移行は検討対象外とします。

(5) 次期システムの稼働時期

次期システムは令和11年12月末までの本稼働を目指すものとします。なお、財務会計システムについては、次年度予算編成への対応として、令和10年8月末までに当初予算入力を開始できる状態（または入力可能）とすることを前提条件とします。

5 情報提供依頼事項

以下の各項目について、貴社の対応方針及び情報をご提供ください。回答に当たっては、本市の電子申請サービス「内部情報系システム更新に係る情報提供依頼回答」をご使用ください。

(1) 貴社概要・導入実績

No	回答項目
1	貴社の会社概要（本社所在地・従業員数）を記載してください。
2	人口10万人以上の自治体における、過去5年以内の内部情報系システム（財務会計、文書管理、契約管理、人事給与、電子決裁のいずれか）の導入実績（自治体名・導入年度・対象システム）を記載してください。協力会社による導入実績の場合はその旨を明記してください。

(2) システム概要

No	回答項目
1	貴社が提供可能な内部情報系システム（財務会計、文書管理、契約管理、人事給与、電子決裁等）の名称及び開発ベンダーを記載してください。
2	保守・サポート体制（問い合わせ窓口、障害時対応、バージョンアップ対応等）について記載してください。
3	カスタマイズ対応範囲について、標準機能での運用を基本としているか、あるいは個別カスタマイズの場合「どのレベル（軽微な帳票変更まで、コアな機能改修まで等）まで対応可能か」を記載してください。

(3) ワークフロー基盤に関する事項

本市は、複数システムにまたがる承認業務の一体的な運用を重視しており、次の点についてご回答ください。

No	回答項目
1	文書管理の起案書と財務会計の支出負担行為を、1回の決裁操作で承認完了できる標準機能はありますか。

(4) 移行実績・他システム連携

No	回答項目
1	株式会社RKKCSシステム等からの移行実績の有無を記載してください。
2	外部システム（他社システム）とのデータ連携方法について、対応している方式（CSV／API等）を記載してください。

(5) 移行スケジュール

前提条件を踏まえたうえで、契約締結から本稼働までに必要な各工程（詳細設計・開発・データ移行・研修・並行稼働 等）を含む、貴社における標準的な移行スケジュール案を、任意様式（工程表形式）にてご提示ください。

(6) 導入経費・運用経費

本市の規模（人口15万人、利用者数約1,500名程度）を前提として、次の費用をご提示ください。

No	回答項目
1	利用料の算定方法（組織単位／職員数／利用量等）を記載してください。
2	システム毎のシステム構築費、データ移行費（移行年数や内容を含む）及び本稼働後5年間の運用・保守費を含めた概算費用を記載してください。 ※クラウドサービスの場合は、利用料を含めて記載してください。

(7) デモ（試行利用）環境の提供

No	回答項目
1	財務会計・文書管理・契約管理・人事給与・電子決裁のデモの可否を記載してください。デモが可能な場合、利用可能期間・利用条件等を記載してください。

(8) その他

本市が想定する更新方針（一括調達によるシングルベンダー方式等）について、構築にあたり想定される課題や懸念点、業務改善や働き方改革に資すると考えられる情報等がありましたら、ご自由にご記載ください。

また、有用と考えられる製品・サービス紹介資料、導入事例資料等があれば、任意様式でご提供ください。

6 実施スケジュール

本RFIの実施手順およびスケジュールは次のとおりです。なお、事前に通知の上、変更する場合があります。

(1) 参加表明の受付期限

本RFIに参加する場合は、期限までに「様式1 参加表明書兼誓約書」に必要事項を記入し、【提出先】まで電子メールにてご提出ください。

受付期限：令和8年9月7日（月）午後5時まで

(2) 質問事項の受付期間

本RFIに関する質問がある場合は、期限までに「様式2 質問票」に必要事項を記入し、【提出先】まで電子メールにてご提出ください。

受付期限：令和8年9月18日（金）午後5時まで

回 答：令和8年9月25日（金）午後5時まで

(3) 情報提供依頼回答期限

提出期限：令和8年10月7日（水）午後5時まで

(4) 提出方法

① 電子メールによる提出（参加表明書、質問票）

参加表明書および質問票は、事務局宛に電子メールにてご提出ください。

送 付 先：大垣市企画部情報企画課 北川、土屋 宛

メールアドレス：joho@city.ogaki.lg.jp

② 電子申請サイトによる提出（情報提供回答、各種資料）

情報提供依頼に対する回答や製品資料等は、参加表明後にご案内する電子申請サイトよりご提出ください。

(5) 提出書類

本書を確認の上、次の書類を提出してください。指定様式以外にも、有用と考えられる情報・資料があれば、任意様式でご提供ください。

No	書類名	様式	必須/任意
1	参加表明書兼誓約書	様式1（指定）	必須
2	質問票	様式2（指定）	任意
3	情報提供回答	電子申請サイト	必須
4	製品・サービス紹介資料	電子申請サイト	任意
5	導入事例資料	電子申請サイト	任意

7 注意事項

- (1) 情報提供依頼に対する貴社ご回答内容に対して、必要に応じて、ヒアリングや追加の資料提供を依頼させていただく場合があります。
- (2) 資料の作成及び提出に係る費用は貴社の負担となります。
- (3) 提出いただいた情報・資料については、返却はいたしません。
- (4) 本RFIは情報収集を目的とするものであり、調達・契約の意思を示すものではありません。
また、本RFIへの対応の有無及びその内容により、今後の調達において貴社が有利又は不利な取扱いを受けることはありません。
- (5) 提供いただいた情報は、本市組織内でコピー・配付します。
- (6) 本依頼に関する質問や提出資料等には、任意のパスワードを設定のうえ提出してください。
- (7) 提出資料の言語は日本語に限ります。